



市史だより

第 296 号

令和 5 年 11 月 1 日

小松市史担当



「いしかわ百万石文化祭 2023」が今月 26 日まで開催中です。これにちなみ小松では、先月 21 日に、「加賀立国 1200 年記念 全国国府サミット in 小松」が行われました。国府所在地のある自治体から 12 市の代表者が集まり各市の魅力を PR すると共に、文化遺産の継承を盛り込んだサミット共同宣言が採択され、大会は閉幕しました。

大会中、仏御前の白拍子の舞や歴史演劇「涌泉寺喧嘩事」が催されて大会を盛り上げ、また 3 人の講師をお招きして、「加賀立国の実像にせまる」フォーラムも開かれ、立国当時の様相がそれぞれの視点で語られました。

最後に、石川の歴史は百万石だけではなく、この 1200 年の歴史に誇りを持って、このサミットを起点に、小松ならではの魅力を発信していきましょうとの言葉に、来年の新幹線小松駅開業にも繋がればと痛感しました。

『新修 小松市史 通史編Ⅱ』見どころ



近現代史の中から、第 4 章「近代の教育」と第 5 章「近代の社会・宗教・文化」の第 1～3 節を紹介する。

教育の分野は、義務教育、中等教育、青年教育に分け、明治期から戦中(戦後以降は第 6 章へ)までの流れを追った。

明治 5 年(1872)の学制発布により国民皆就学を目指し学校建設を進め、並行して、教育内容や教授法の検討も重ねた。「学業奨励会」の開設は読書、算術等を競わせて賞を授け、学力向上を図った一例である。また女子教育にも力を注ぎ、女子特有の裁縫の授業を設けたり(写真右)女学校を建設した。こうした先人達の足跡に触れる。



町立小松実科高等女学校の裁縫授業(市立図書館提供)

新資料として、大阪市都島区高倉国民学校が当地に集団疎開して来るが、その時の手記が見つかり、今までに知られていない事実を詳述した。

近代の社会では、いろいろな社会現象を、軍事・戦争、労働争議、災害・防災、移民、医療・福祉などに分け、当時の様相を紹介する。

軍事・戦争では、明治期から数々起こった日清・日露戦争、第一次大戦・太平洋戦争の地元での動き、状況等を述べる。

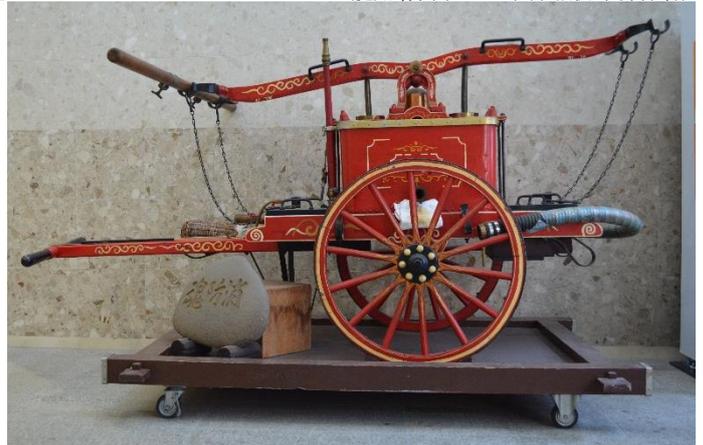


流出した安宅住吉橋 昭和 7 年(市立博物館提供)

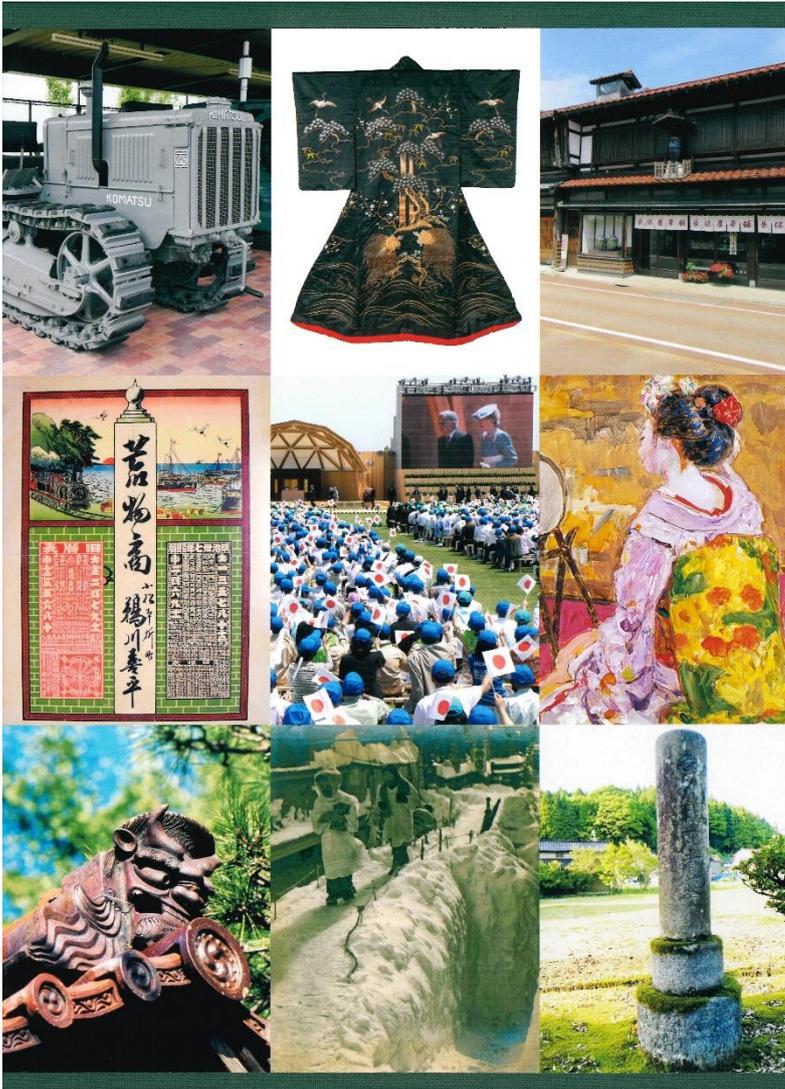
労働争議では、尾小屋鉱山・小松製作所の争議と電灯・電力料の値下げを巡る紛議を取り上げた。

当地は大きな災害を何度も受け、その度ごとに復興し、その後の防災にも尽力している。災害の詳細は『資料編』で掲載したが、『通史編』は防災にも重きを置いて、状況を振り返った。水害(写真上)ではその一因である梯川氾濫を防ぐべく河川改修を継続的に行い、火災は、消防設備の導入(写真右)、道路拡張の整備など体制を見直し、人命を守るための防禦が、時代を越えて実施されている。

腕用唧筒(ポンプ)(市消防本部保管)



『新修 小松市史 通史編Ⅱ』 アピール画像



『新修 小松市史 通史編Ⅰ・Ⅱ』

仕様：B5版 上製本 布装丁 貼ケース入り
 価格：5,400円(税込) (来年1月より定価7,000円)
 販売所：市史担当事務局・うつのみや城南店・明文堂書店

『新修 小松市史 通史編』の箱表紙はこれまで
 発行された『資料編』18巻の箱表紙やチラシ、
 口絵等を飾った、その巻をアピールする資料で
 構成されています。

今回は、『通史編Ⅱ』の裏表紙をご紹介します。
 皆様は、何の資料なのか、いくつお分かりになり
 ますか。挑戦してみてください。(左上から右へ紹介)

日本最古のトラクターT25 『18 近現代』

昭和11年製、こまつの杜で現在も展示する
 花嫁衣裳「打掛」 『11 民俗』

安宅町商家へ嫁いだ時に着用した自前の打掛
 伝統的町家が残る龍助町の町並み 『15 建築』

龍助町には吹き抜けなどの町家の様式が残る
 引札 荒物商 本折町鶴川喜平 『18 近現代』

引札はかつての商品などの宣伝用広告チラシ
 全国植樹祭 平成27年 『18 近現代』

平成天皇両陛下を小松にお招きしての植樹祭
 宮本三郎画「舞妓」 『12 美術工芸』

「色彩の魔術師」を想起させる晩年の宮本作品
 鬼瓦 『3 九谷焼と小松瓦』

大文字町本光寺鐘楼門に葺かれる八幡産赤瓦
 三八豪雪 昭和38年 『18 近現代』

180cmという、当時最深の積雪量を記録した
 鶴川町西南戦争戦死者供養塔 『18 近現代』

加賀藩は朝廷側に寝返り、地元民も出兵した

< 11月のカレンダー > 開室時間 10:00~17:00(火~金) / 9:00~17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
10/29	10/30	10/31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	12/1	12/2

* は市史担当の事務局は閉室しています。

小松市史担当 (小松市立図書館 2階)

- ・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内
- ・TEL 0761(24)5315 ・FAX 0761(22)9763
- ・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>

